

1. ねらい

本講習会（D1, D2）は、ユーザの設備・機械類の国際規格に沿ったリスクアセスメントの実践的な技術の習得をねらいとしています。産業現場の設備・機械ユーザーの生産技術管理者および安全担当者が、設備・機械の安全原則、安全関連法令、リスクアセスメントとリスク低減技術の実務に必要な知識を習得し、個人演習とグループ討議を通してリスクアセスメントの実際を学ぶ2日間延べ15時間の講習会です。

1日目の講座（D1）では、技術者倫理、設備と機械の安全についての基本的な考え方、国内の関連法令と指針、国際規格とJIS規格、リスクアセスメントの実際的な進め方、リスク低減方策の概要と本質的安全設計方策を学びます。

機械設計者の短期速習としても有益です。設計者の方々には、当会の基本コースのCコース（C1～C7）及び専門コースのAコース（A1～A5）が準備されています。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 2023年11月20日（月） 受付：8時45分より（開室8時30分）
- 開催場所 オンライン Zoomを使用します。
- 定員 20名

3. プログラム

時刻	時間(分)	講義 No.	内容	講師, 備考
9:00 ~ 9:05	5		オリエンテーション	
9:05 ~ 10:00	55	1	第1章 技術者倫理とコンプライアンス (1) 労働災害, 機械災害の現状と災害事例 (2) 技術者倫理, 法令遵守(コンプライアンス)	
10:00 ~ 10:05	5		休憩	
10:05 ~ 10:55	50	2	第2章 機械の安全原則 (1) 安全について基本的な考え方 (2) 安全性の立証	
10:55 ~ 11:05	10		休憩	
11:05 ~ 12:00	55	3	第2章 機械の安全原則(続き) (3) 機械安全国際規格とJIS規格の種類と概要 (4) 機械の安全と電気	
12:00 ~ 13:00	60		昼食・休憩	
13:00 ~ 13:55	55	4	第3章 国内法と機械安全関係法令 (1) なぜ労働安全衛生法を学ぶのでしょうか (2) 機械安全に係る労働安全衛生法の体系と概要 (3) 機械による労働災害の低減を図る施策	
13:55 ~ 14:00	5		休憩	
14:00 ~ 14:55	55	5	第4章 機械使用段階のリスクアセスメントとリスク低減方策 (1) リスクアセスメント・リスク低減の方法論概要 ・国際規格ISO 12100と包括安全基準に関する指針による (2) 機械の制限の決定(手順1) (3) 危険源と危険源の同定(手順2)	
14:55 ~ 15:05	10		休憩	
15:05 ~ 16:00	55	6	第4章 機械使用段階のRAとリスク低減方策(続き) (3) 危険源と危険源の同定(手順2)	
16:00 ~ 16:05	5		休憩	
16:05 ~ 16:45	40	7	第4章 機械使用段階のRAとリスク低減方策(続き) (4) リスク見積り(手順3) (5) リスク評価(手順4)	
16:45 ~ 17:00	15		第3章 国内法と機械安全関係法令 (6) 機械に関する危険性等の通知の促進に関する指針	
17:00 ~ 17:05	5		休憩	
17:05 ~ 17:55	50	8	第5章 機械使用段階のリスク低減方策 (1) 本質的安全設計方策	
17:55 ~ 18:00	5		終了	

\* D1, D2両講習会の受講者には修了証を発行します。

本講習会は、厚生労働省指針基安発0325第1号（平成31年3月25日）の生産技術管理者に対する機械安全教育カリキュラム（15時間）を満たし、更に機械の使用者に学んで頂きたい技術を盛り込んだものです。

4. 講師 一般社団法人安全技術普及会 講師

5. 受講申し込みと受講費用

ホームページよりお願いします。 <https://d-sostap.or.jp/apply/>

会員 19,800 円（税込） 一般 25,300 円（税込），D1, D2の両講座に申し込みをお願いします。

\* : 安全技術応用研究会会員(法人会員, 個人会員)

お問い合わせ	<b>一般社団法人 安全技術普及会</b> 〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル TEL 03-5769-0775 Email <a href="mailto:info@sostap.org">info@sostap.org</a> ホームページ <a href="https://www.d-sostap.or.jp/">https://www.d-sostap.or.jp/</a>
--------	---